



* 参加者の皆様へ *

はじめに

皆さんこんにちは、この度は地域の宝を掘りおこせ～食からはじまる絆の環～にご応募いただきありがとうございます。本事業は農業体験(食育)、自然体験(外育)を通じて自然とのつながりや地域社会とのつながりを促し、仲間と協力して収穫体験や調理体験、アトラクションを行う中で青少年の絆を深めていただきます。

●開催内容

砂里芋^{さりいも}収穫体験、調理体験、アトラクション、たたき染め体験を行います。

収穫した砂里芋を実際に使い参加者と一緒に料理を作っていただきます。

●開催日時：2023年10月29日(日) (受付開始8:00) 8:00～15:00

*雨天決行

●集合場所 新潟県立紫雲寺記念公園事務所(バーベキュー場)

住所：〒957-0231 新発田市藤塚浜 299

*収穫会場は別会場になります。

●参加費 無料 【イベント保険加入済み】

●当日準備していただくもの

- ・手袋
- ・長靴
- ・汚れてもいい服装
- ・着替え、 タオル
- ・各自飲み物
- ・空き缶 350ml(空き缶炊飯で使用します。)
- ・綿素材の無地の白 T シャツ(たたき染め体験で使用します。)
- ・雨具(雨天時)
- ・リュックサック

〈当日会場図〉



*当日について

- ・集合場所及び解散場所：紫雲寺記念公園事務所
- ・当日は収穫会場までシャトルバスが出ます
- ・時間に余裕をもってお越しください。(受付開始 8:00)
- ・雨天時も行いますので雨具をご持参ください。

〈当日タイムスケジュール〉

時間	所要時間	内容	備考
8:00	00:30	受付開始	紫雲寺記念公園管理事務所
8:30	00:03	開会式	
8:33	00:03	理事長挨拶	
8:36	00:04	趣旨説明	
8:40	00:15	収穫会場へバス移動 第1便	
8:55	00:05	準備	
9:00	00:15	収穫会場へバス移動 第2便	
9:15	00:05	準備	
9:20	00:10	生産者宮下様講話	
9:15	00:05	収穫準備	
9:30	01:00	収穫作業開始	
10:30	00:15	片付け	
10:45	00:45	徒歩で公園まで移動	(アトラクションを行いながら)
11:30	00:15	準備	
11:45	01:00	調理開始	
12:45	00:30	実食	
13:15	00:20	片付け	
13:35	01:00	たたき染め体験	
14:35	00:05	アンケート記入	
14:40	00:05	担当副理事長謝辞	
14:45	00:05	写真撮影	
14:50	00:10	解散、保護者へ引き渡し	紫雲寺記念公園管理事務所

◇収穫体験 所要時間:60分

- ・芋掘りはチーム戦になります。1番重い芋を掘ったチームが1位になります。
- ・1グループ5人1組(10グループ)に分かれて農家さんの指導のもと協力して収穫を行う。
- ・里芋は人力で収穫するのがとても大変な作物です。1グループにつき里芋1株を担当していた
だき実際にクワを使い掘り起こしてもらいます。
- *1位のチームには紫雲の里の入浴券をプレゼントされます。

◇アトラクション 所要時間:45分

- ・収穫会場からの調理会場へ移動は徒歩になります。(約20分)
- ・調理会場へは収穫体験と同じグループで向かいます。参加者は地図をもってアトラクションを行います。
- ・各所にチェックポイントがあり、そこでミッションをクリアすることで食材や調味料などをゲットすることができます。

ミッション1	農業クイズ
ミッション2	食材が逃げた捕まえろ
ミッション3	野菜種当てクイズ
ミッション4	だるまさんが転んだ
ミッション5	ジェスチャーゲーム
ミッション6	草花集め(最後の作品を作る材料として使います。)

●アトラクション概要



- ①：だるまさんが転んだ
- ②：野菜クイズ
- ③：野菜の種当てクイズ
- ④：ジェスチャーゲーム
- ⑤：食材が逃げた捕まえろ

- Aコース
- Bコース
- 収穫会場
- 受付・調理会場

◇調理体験 所要時間:60分

- ・収穫体験が終わったら実際に食べてみよう
- ・調理体験では、収穫した食材を使って調理してもらいます。ここでは子供たちにはチームワークの重要性を学んでもらいます。役割を分担しお互いに協力して料理を完成させることで絆を深めてもらいます。

メニュー1	・砂里芋の丸焼き
メニュー2	・のっぺ
メニュー3	・里芋の炊き込みご飯 空き缶を使用して炊き込みご飯を炊きます。 * 空き缶 350ml をご持参ください

◇たたき染め体験 所要時間:60分

- 当日アトラクションの途中で集めた草花を使って、たたき染めを行います。
身近な植物を採取することで、大地とのつながりを感じ、人と自然は切り離すことができないことを再認識していただきます。(自然との絆を感じてもらう)

◇ケガをされた場合

イベント中にケガをされた方はお近くのスタッフまたは受付の救護係までお申し付けください。